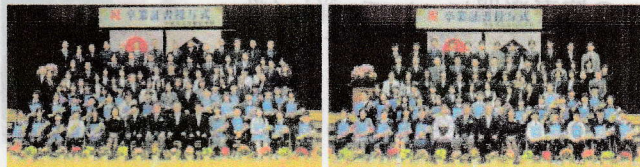




卒業式 62人の6年生が立派に巣立っていきました

令和8年3月19日、甲府市代表、学校運営協議会の委員の皆様をご来賓としてお迎えし、令和7年度 舞鶴小学校第21回卒業証書授与式が行われました。小学校生活最後の授業は、卒業生、保護者の皆様、地域の皆様、そして教職員の思いが体育館の中で一つになり、厳かな中にも、とてもあたたかみのある、素敵な時間となりました。

本日、6年生の一人一人が立派に卒業証書を受け取ることができたのも、6年間の努力の証だと思います。保護者の皆様をはじめ、これまで育ててくださった多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに、新しいステージで活躍してほしいと思います。ご卒業おめでとうございます。



6年生を送る会

2月20日(金)、6年生を送る会を実施しました。実行委員会が中心となり、1年生から5年生までが、会場の飾り、招待状、メッセージカードなどの準備を分担し、舞鶴小を引っ張ってくれた6年生への感謝の気持ちを伝えるために、一生懸命取り組んできました。

送る会は、事前アンケートをもとにした紹介アナウンスの中、6年生一人一人が堂々と入場するところから始まりました。「チーム対抗！6年生クイズ」では、6年生に関する問題を小グループで相談しながら解答しました。6年生が下級生と一緒に行動する姿は、とても微笑ましかったです。「在校生からのメッセージ」は、それぞれの学年が6年生との思い出を語り、在校生全員で「変わらないもの」の合唱をプレゼントしました。「5年生からの感謝のエール」は、今回、送る会の企画・運営を苦労しながら頑張った5年生が、改めて感じた6年生の凄さや、そんな6年生を目指して頑張るといふ決意などを真剣に語りました。「6年生から在校生に向けて」は、各学年への感謝や来年度に向けた激励の気持ちを、声高らかに伝えてくれました。合奏曲「パラダイスハズノーボーダー」は、全校児童が手拍子をしながら盛り上がる素敵な演奏でした。

今回、6年生が退場したあと、「5年生から在校生へのお礼」というシーンがありました。各学年が準備したものを紹介しながら、1年生から5年生までが一丸となって取り組んだことをふり返る、素敵なシーンでした。

今年の6年生を送る会も、全校の子ども達にとって、全校が一つの大きな輪になる、笑顔いっぱいな時間となりました。



特別代表委員会

2月26日(木)27日(金)の昼休み、特別代表委員会を行いました。児童会本部や委員会の委員長からのこの1年間の活動をふり返る提案に対し、3～6年生の各クラスからの意見が飛び交う、充実した話し合いとなりました。

各クラスからは、「みんなの心がつながり、笑顔が増えたと思う」「いろいろな行事で、全校の絆を深めることができた」という肯定的な意見がたくさん出されました。

一方で、「あいさつをする人とならない人がいるので、来年は全員があいさつできるようにしたい」「ふだんの掃除も無言でできるようにしたい」といった、来年に続く意見もたくさんありました。

今回の特別代表委員会には、来年度の本部役員も参加しました。今回の意見をふまえた来年度の提案が楽しみです。

児童会長の話に、「伝統を引き継ぎ、舞鶴小が幸せになるように頑張りたい」という言葉がありました。今年度の児童会活動も、舞鶴小の伝統を受け継いだ、素晴らしいものでした。ありがとうございました。



ボランティア委員会

ボランティア委員会では、使い捨てコンタクトレンズの空ケース回収に取り組みました。1年間でこれだけの空ケースが集まりました。ご協力、ありがとうございました。昔から取り組んでいる古切手回収も継続しており、順調に集まっています。

こういった取組は、今後も大切にしていきたいと思っています。これからもご協力の程よろしくお願いたします。

